

# SHAMII ZANMAI

N i h o n I r o I r o A s o b i

11 2014 13

邦楽名人



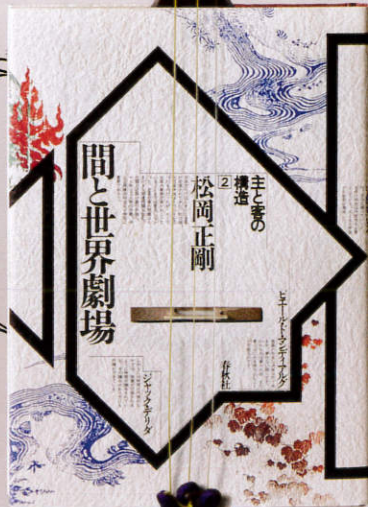
本條秀太郎

Honjoh Hidetaro  
本條秀太郎と

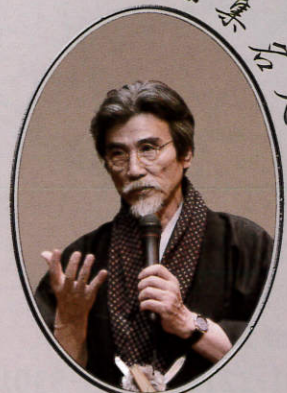
Matsuoka Seigow  
松岡正剛の

# 三味三味

日本いろ  
いろ遊び



邦楽名人



松岡正剛

● 會期

第1回 十一月十三日 [木] 19時 - 22時 (18時30分受付)

● 會場

ISIS館 本楼 東京都世田谷区赤堤 2・15・3 ISIS館1階

● 會費

一 万円

FAX送信用].....ご参加申込フォーム

Fax: 03-5301-2215

編集工学研究所HPからお申し込みいただけます。

● 第1回 11月13日(木)に参加します。

ご芳名 \_\_\_\_\_

ご所属 \_\_\_\_\_

ご住所 (〒 \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

ご連絡先 Tel \_\_\_\_\_

Fax \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

● ご同伴の方がおられましたら以下にお書きください。

ご芳名 \_\_\_\_\_

ご所属 \_\_\_\_\_

ご住所 (〒 \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

ご連絡先 Tel \_\_\_\_\_

Fax \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

● お支払い方法

クレジットカード

<http://www.eel.co.jp/shamizanmai/>からお申込みください。

銀行振込

三菱東京UFJ銀行 麹町中央支店 普通口座 1410554

株式会社編集工学研究所

\*ご入金後にキャンセルされた場合のご返金は致しかねますのであらかじめご了承ください。



● 編集工学研究所 三味三味事務局

Tel: 03-5301-2211 Fax: 03-5301-2215

E-mail: [event@eel.co.jp](mailto:event@eel.co.jp)

SHAMI ZANMAI

11:13 Nihon Jiroiro Asobi



会場 ISIS館 本楼 東京都世田谷区赤堤 2・15・3 ISIS館1階

HONJOH HIDETARO  
本條秀太郎

會期 第1回 十一月十三日 [木] 19時—22時(18時30分受付)



MATSUOKA SEIGOW  
松岡正剛の



● 第二回以降は、2015年2月26日 / 5月28日 / 8月27日 / 11月19日 を予定。

日本いろいろ遊び



当面5回

● 本楼に畳を敷いて三味線の文化をいろいろ伝えたい、でも松岡さんがそこにいなくちゃいけないんですという一言から、この企画が立ち上がった。

● 本條さんはどんな音もどんな歌も出せる名人だ。そこには日本の全部がある。畳を敷くかどうかは迷っているが、二人が組み合わさって日本を遊ぶ気になったら、そうとう愉快だ。

● ときどきはゲストを交えたいとも思う。それは布でも食でも花でも茶でも書でもいい。音と歌があって、ぼくの言葉があって、それで日本を三味する。大いに期待していただきたい。

松岡正剛 *Seigow*



Honjoh Hidetaro

本條秀太郎

三味線演奏家・作曲家

<http://www.honjoh.co.jp/>

1971年に本條流を創流。端唄、民謡、民俗芸能の採譜・発掘、CD等、国内外で活動。新先端唄も多数作曲。また、古典・民族音楽を礎に、現代に生まれた伝統音楽としての三味線音楽の楽派「俚奏楽」を発表。ライフワークとして俚奏楽・江戸端唄～江戸を聞く～・鄙歌～伝えゆく詩達～・現代音楽三味線「Beads」の定期公演。1968年よりNHK大河ドラマの邦楽指導、龍馬伝・八重の桜等。97年シアトル・ロスアンゼルスにて日本舞踊アメリカ公演「俚奏楽 俊寛」を作曲・演奏。2008～13年演劇界の鬼才サイモン・マクパーニー演出「春琴」に参加、ロンドン・パリ・ニューヨーク・東京公演等に出演・演奏。著書「本條秀太郎 三味線語り」淡交社。2007年紫綬褒章受章。



Matsuoka Seigow

松岡正剛

編集工学研究所 所長 / ISIS編集学校 校長

<http://1000ya.isis.ne.jp/>

1944年、京都生まれ。工作舎設立、オブジェマガジン『遊』編集長、東京大学客員教授、帝塚山学院大学教授を経て、編集工学研究所所長・ISIS編集学校校長。情報文化と情報技術をつなぐ研究開発プロジェクトに携わる。日本文化研究の第一人者として「連塾」などの私塾を多数開催。09年より丸善・丸の内本店4階の「松丸本舗」をプロデュース。主な著書に「松岡正剛千夜千冊(全7巻)」「連塾方法日本(全3巻)」「多読術」「17歳のための世界と日本の見方」「知の編集工学」「法然の編集力」「日本流」「日本という方法」「3.11を読む」「松丸本舗主義」ほか多数。